

↑↓ 2.0cm

← 4.0cm 以上 →

(1行空ける)
多様なエナミン類を用いる多置換ピリミジン誘導体の
新規合成法の開発 (12ポイント)
(1行空ける)

← 4.0cm 以上 →

(¹複素大院理・²環状大薬) ○複素 丸男¹・室素 有子²・三輪 炭夫¹ (明朝体フォント推奨/10ポイント)

Development of novel synthesis of multisubstituted pyrimidine derivatives using a variety of enamines (Times 系フォント推奨/12ポイント)

(¹Graduate School of Science, Fukuso University, ²Faculty of Pharmaceutical Sciences, Kanjo University,) ○

Maruo Fukuso¹・Aruko Chisso²・Sumio Miwa¹ (Times 系フォント推奨/10ポイント。ただし講演者を示す「○」については明朝体フォント推奨/10ポイント)

E-mail (Corresponding author): miwa@.....fukuso-u.ac.jp (Times 系フォント推奨/10ポイント)

(1行空ける)

A novel approach to the synthesis of tri- or tetra-substituted pyrimidine derivatives by a four-component coupling reaction from a functionalized silane, two types of aromatic (Times 系フォント推奨/10ポイント)

(1行空ける)

← 2.0cm →

1. 緒言

← 2.0cm →

このシートは第54回複素環化学討論会の講演要旨集原稿を作成する際の見本です。原稿は図、表等を含めてA4判1ページ分とします。文字は、題目を除き10ポイント文字(明朝体フォント推奨)を使用してください。

マージンを変更しないでください。マージンを変更された場合、講演番号・ページ数印刷の都合上、要旨の一部が欠落する可能性がございますのでご注意ください(詳細につきましては要旨見本をご参照ください)。

講演要旨見本

* 和文、英文とも

研究題目は12ポイント文字、その他は10ポイント文字を使用してください。行間は自由ですが見やすい体裁にしてください。

* 原稿は図や表を含めてA4判用紙1ページとなるように作成してください。

↑↓ 2.0cm